

市民病院だより

子宮内膜症について

産婦人科 医師 萩尾 洋介はぎお ようすけ

ひどい月経痛(生理痛)に注意!

月経のある女性の約3分の1が痛みを和らげるために鎮痛薬を服用しているのが現状です。「月経痛はみんなあるもの」と、痛みを我慢してはいませんか。

毎回鎮痛薬を飲まずにはいられないほどの痛みを感じているのであれば、何か原因となる病気が隠れているかもしれません。ひどい月経痛を起こす原因の一つに子宮内膜症があります。

子宮内膜症って、どんな病気?

子宮内膜症とは子宮の内側の子宮内膜とよく似た組織が、子宮腔以外の場所にできる病気で、主に腹膜、卵巣、ダグラス窩か(子宮と直腸の間のくぼみ)に発生します。子宮内膜は女性ホルモンの影響を受け、周期的

に増殖と剝離を繰り返します。子宮以外にできた子宮内膜組織も同じように出血を起こします。

本来の位置にある子宮内膜は、剝がれたら月経として腔から体外に排出されますが、子宮以外の場所にできた子宮内膜組織は、剝がれ落ちても出口がありません。そのため血液が体内にとどまることになり、それが原因で炎症や臓器の癒着を起します。

20歳〜30歳代に急増中

子宮内膜症にかかる女性は年々増加し、10人に1人の女性がこの病気にかかっているといわれています。発症年齢も若年化し、20歳〜30歳代の発症が増え10代後半でも多く見られるようになってきました。

初経の低年齢化や現代女性のライフスタイルの変化が大きな

原因となっています。子宮内膜症は、月経回数が多ければ多いほど発症のリスクが増えます。現代の女性は、少子化で出産回数が少なくなり、初産年齢も高くなっています。妊娠・出産を経験しない女性もいます。月経が休むことなく繰り返され、生涯に経験する月経回数は400回にも及ぶと推定されています。

子宮内膜症の症状・経過は?

最も多い症状は月経痛で、約9割に見られます。また、不妊症の30〜50%が子宮内膜症だったという報告があり、不妊と子宮内膜症には何らかの因果関係があると考えられています。さらに、卵巣にできた子宮内膜症(チョコレート嚢胞)は、まれに卵巣がんに移行することがあります。

子宮内膜症の治療法は?

子宮内膜症の治療法には、大きく分けて、薬物療法と手術療法の進み具合、年齢や妊娠を希望するかなどを総合的に判断し、

適切な治療法が選択されます。子宮内膜症は、治療を受けても再発することも多く、長く付き合っていくことになる病気で

す。子宮内膜症が起こる時期は、女性のキャリア形成期であり、月経痛で仕事に支障をきたさないためにも、将来、子宮内膜症による不妊に陥ることを防ぐためにも、早いうちから適切な治療を受ける必要があります。

早期に見見するため、症状チェックリストでセルフチェックしてみませんか(表)。該当する項目がある場合は、医療機関の受診をお勧めします。

(表) 症状チェックリスト

<input type="checkbox"/>	激しい月経痛があり、鎮痛薬を飲んでも痛みが治まらない
<input type="checkbox"/>	月経のときに、鎮痛薬を飲む量が増えている
<input type="checkbox"/>	年々、月経痛がひどくなってきた
<input type="checkbox"/>	月経のときに、吐き気がしたり嘔吐することがある
<input type="checkbox"/>	月経のとき以外にも、下腹部痛がある
<input type="checkbox"/>	セックスのときに、腰がひけてしまうような痛みがある
<input type="checkbox"/>	排便のときに、肛門の奥のほう痛い
<input type="checkbox"/>	不妊症である

内科診療時間 変更のお知らせ

5月から水曜日の午後のみ14時30分開始となります。

詳細は、市民病院ホームページや電話にてご確認ください。

【問合せ】小城市民病院 ☎ 73・2161 ホームページ・アドレス <http://www.city.ogi.lg.jp/hospital/>